

筑紫野市 A社（食品製造業）

基礎編・実践編を受講させていただきました。

初めは専門的な言葉や言語などがあり、ハードルが高いと感じていましたが、講師の先生に丁寧に指導していただきマイコンや python など新しい知識にふれ、講座を受講する毎に知識を身につけられたと実感しております。

今後も、今回の講座で学んだ知識を業務に生かせるよう自分で勉強を続けていきたいと思っております。

【受講者企業より】

現在、私どもの生産現場では、多くの計装機器が各種センサーからのアナログ信号を入力しデジタル処理や演算後に、またアナログ信号に変換し出力するというのが殆どです。

「デジタル」「電子部品」「基板」などはパンドラの箱であり、触れてはいけないものという部内の共通認識でした。

世の中は右も左も目をつぶっても「DX」の文字が踊っています、もう逃げられません。

「IT化」を進めるためには、その先の「DX」を見ておかなければ、「方式を変えただけ」となります。

今回の講座で「DX」によって何が出来るかを知り、仕組みを把握する事で、優先順位や取組の深度が計画できる人材が育つ足掛かりとなりました。

今回の講座は、今後の工場のDX化を進める上での大きな転機になると確信しています。

このような機会がある事を、感謝しております。

（製造部長）

飯塚市 B社（建設業・サービス業）

装置の遠隔監視システムを自作するという目標をもってIoTの実務的な知識がない状態から本講座を受講しました。

グループワークを通して講師から紹介していただいたセンサやマイコン、アプリなどの活用方法を実践的に知ることができ、社内のちょっとした困りごとを改善できそうだという手ごたえをえられましたが、遠隔監視システムは、品質、法律順守、開発費用と時間といった観点から完全自作に固執せず実現を目指す方向で進めていきたいと思えます。

今回、仕事の効率化に直結する成果物を得てはおりませんが、PCやセンサも貸し出ししていただき社内でも勉強できました。

良い経験をさせていただきありがとうございました。

遠賀郡 C社（製造業）

今回本講座の受講によってIoTの基礎を学ぶことができた。

莫大な費用を投資して行う専門性の高いシステム作りと思っていたが、基礎的な知識と試行錯誤で自らの力で、低予算で始めることができると分かった。

現代社会のデジタル製品と同様に、高度な中身を理解するよりも慣れる、使ってみる事が先決であり、五感の感覚を、モジュールを用いていかに可視化していくかのアイデアが重要だと感じた。

本講座の経験をもとに、会社内の”なんとなくで、行っている事”を可視化、分析、改善を行っていく。

【受講者企業より】

「IoT導入促進に関する人材育成講座」を受講させていただき、ありがとうございました。

まずは、基礎を学ぶ事で自身が勘違いしていたことが明確になったことはとても良かったことだと思う。

アイデアを具現化できるように、十分に力を発揮してもらいたいと思う。
今後とも、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

（企画グループ長）

遠賀郡 C社（製造業）

IOT 講座を受講させていただき、モノとインターネットを繋げる仕組みが理解でききました。

今までではとても難しいものだと思い込んでいたが、①課題を整理し、②必要なデータはなにか？ ③データを取る為のセンサーはなにを使うか・・・と1つずつ組立てていく事で、あらゆる事象をデータ化する事が個人でも可能であるという気付きが一番の収穫であった。

製造業では職人技に頼ってしまう部分もありますが、音や応力などをセンサーで可視化し、あらゆる現象のエビデンスを取ったり、誰にでも安全にかつ高品質なものづくりに繋げれる様、取り組んでいきたい。

【受講者企業より】

「IoT導入促進に関する人材育成講座」を受講させていただき、ありがとうございました。

まずは、基本的なことを理解できたようですので、社内に導入できるように、取り組んでいきたいと思えます。

その際に必要となるスキルを身に付けることが出来る講座等がございましたら、受講させていただければと思えます。

今後とも、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします

（企画グループ長）